

# 令和7年度矢作川圏域大規模氾濫減災総合協議会 名古屋地方気象台

## 防災気象情報の改善について（概要）

令和7年 4月  
水管理・国土保全局、気象庁

※説明内容は現時点での検討状況のため、  
今後変わりうる点はご承知おき下さい。



- ・「防災気象情報に関する検討会」の最終とりまとめ（令和6年6月）を踏まえた新しい防災気象情報の運用を令和8年出水期から開始する予定です。
- ・新しい防災気象情報では、住民の避難行動に対応した5段階の警戒レベルに整合させ、災害発生の危険度の高まりに応じて各情報を発表します。
- ・この方針のもとで、情報名称の変更、警戒レベル4相当となる危険警報の新設、洪水関係の情報変更、気象防災速報の新設など、現行の大雨警報・注意報などの気象庁が発表する防災気象情報が大きく変わります。

# 現在の主な防災気象情報と警戒レベルとの関係

警戒レベル			主な防災気象情報（警戒レベル相当情報）						
警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	防災気象情報		防災気象情報		土砂災害	高潮害	
			警戒レベル相当情報	洪水等に関する情報	指定河川洪水予報（河川毎）	洪水害（市町村毎）	大雨浸水害（市町村毎）		
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保！	緊急安全確保	5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報（浸水害）	大雨特別警報（土砂災害）	高潮氾濫発生情報	
<i>～～～～～&lt;警戒レベル4までに必ず避難！&gt;～～～～～</i>									
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示	4相当	氾濫危険情報			土砂災害警戒情報 高潮特別警報 高潮警報	
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※	高齢者等避難	3相当	氾濫警戒情報	洪水警報	大雨警報（浸水害） 大雨警報（土砂災害）	警報に切り替える可能性が高い 高潮注意報	
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認する	洪水、大雨、高潮注意報	2相当	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報	高潮注意報	
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1相当					

警戒レベルとの対応関係が整理されてはいるものの、次のような課題があつてとても分かりにくい。

- 情報名称がバラバラで、どのレベルに相当する情報なのか非常にわかりづらい
- 警戒レベル4相当の情報がないものがある（洪水・大雨浸水）
- 特別警報と警報が同じ警戒レベル4になっている（高潮）
- 高潮注意報がレベル2とレベル3相当に分かれている（高潮）
- 同じ警報が異なる対象災害を兼ねている（大雨警報が土砂災害と浸水害を兼ねるなど）

- 防災気象情報（大雨浸水、河川氾濫、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表。**（例：レベル4大雨危険警報等）
- 情報と対応する防災行動との関係が明確に。（レベルの数字で、とるべき行動が分かる！）

## 新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	<b>大雨浸水</b> 低地の浸水や 小さな河川の氾濫	<b>河川氾濫</b> 1級河川などの 大きな河川の氾濫	<b>土砂災害</b> 急傾斜地のかけ崩れや 土石流	<b>高潮</b> 海水面の上昇や 高波による浸水	<b>住民が 取るべき行動</b>
<b>5</b>	レベル5 大雨特別警報	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
<b>4</b>	レベル4 大雨危険警報	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
<b>3</b>	レベル3 大雨警報	レベル3 氾濫警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間要する人は早めに避難、避難の準備など
<b>2</b>	レベル2 大雨注意報	レベル2 氾濫注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
<b>1</b>	<b>早期注意情報</b>				災害への心構えを高める

- これまで、気象警報・注意報を補足する情報等として伝えてきた様々な気象情報を、「気象防災速報」と「気象解説情報」の大きく2つのカテゴリーに分類して発表。
- 線状降水帯の発生や、記録的な短時間大雨など、顕著現象が発生または発生しつつある場合にその旨を、「気象防災速報」として速報的に伝える。

## 気象防災速報

…極端な現象を速報的に伝える情報

### 現状

記録的短時間大雨情報

顕著な大雨に関する気象情報

線状降水帯 2～3 時前予測  
(R8運用開始予定)

顕著な大雪に関する気象情報

竜巻注意情報

### 今後（令和8年度出水期～）

気象防災速報（記録的短時間大雨）

気象防災速報（線状降水帯発生）

気象防災速報（線状降水帯予測）

気象防災速報（短時間大雪）

気象防災速報（竜巻注意/竜巻目撃）

## 気象解説情報

…現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報

全般/地方/府県気象情報

全般台風情報

気象解説情報（※）

気象解説情報（台風第〇号）

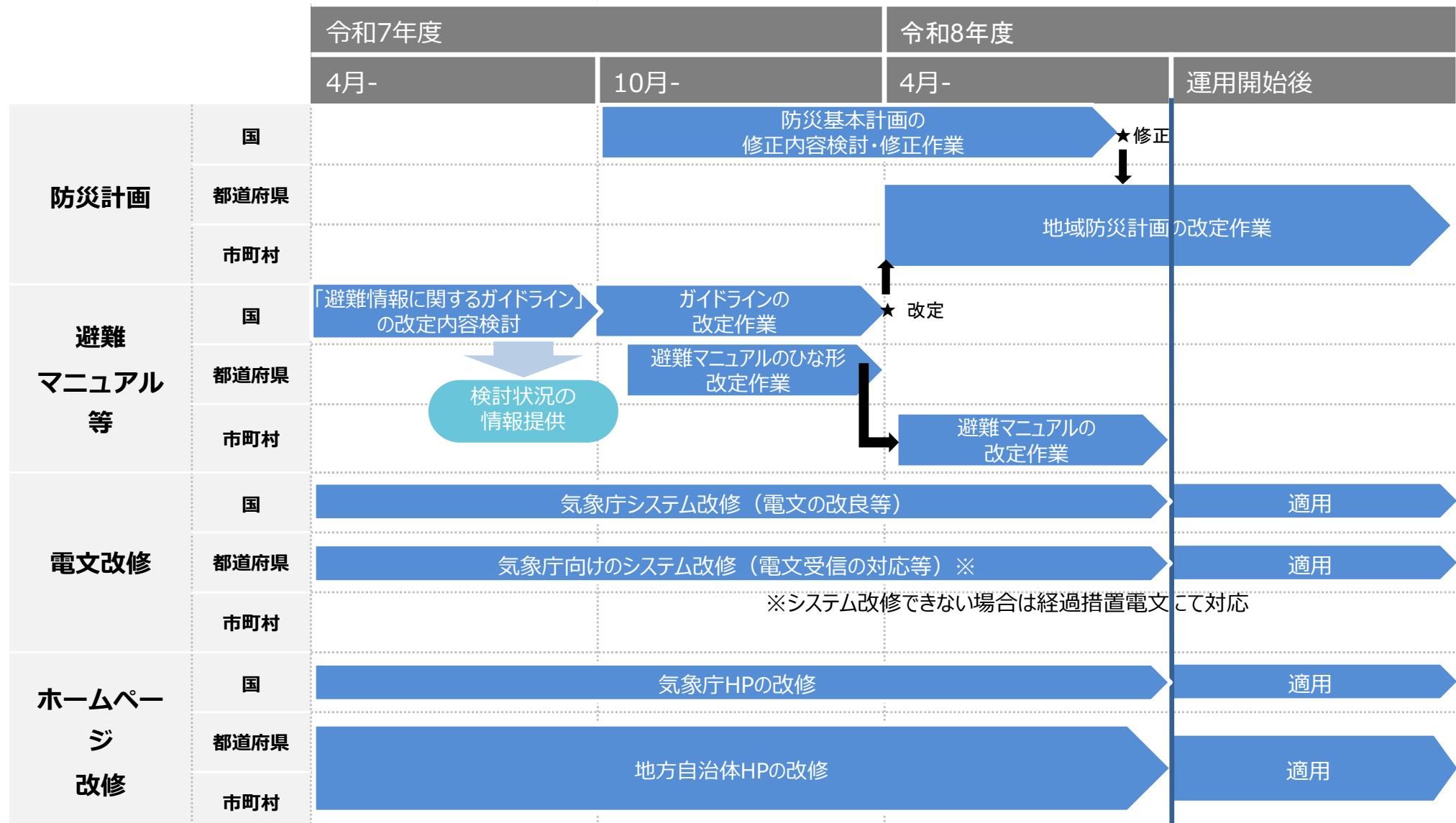
# 洪水等に関する情報の主な変更点

- 洪水に関する情報は、**洪水予報河川と水位周知河川の河川ごとの情報とし、これを一般向けの警報扱い**とし、これまでの気象台による**市町村ごとの洪水警報・注意報の発表は行わない**。
- 水位周知河川については、これまで河川事務所・都道府県から提供してきた水位情報に、今後の洪水危険度の見通しも付した上で、気象台と協力して情報発表する（**当面は国管理河川のみ**）。
- 浸水害を対象とした大雨特別警報・警報・注意報は、大雨浸水に関する情報として警戒レベル毎に整理し、警戒レベル相当情報として位置づけ。**洪水予報河川・水位周知河川以外の河川の外水氾濫についても大雨浸水に関する情報の中で一緒に扱う**。（当面は都道府県管理の水位周知河川も大雨浸水の情報の中で扱う）

洪水に関する情報				大雨浸水に関する情報
分類	洪水予報河川	水位周知河川 ※当面は国管理河川のみ運用	左記以外の河川も含む 洪水警報等	で扱う
河川数	約400河川	約1,800河川		
発表主体	河川事務所または 都道府県と気象台	河川事務所または都道府県 と気象台が協力して発表		
発表単位	河川ごと	河川ごと		
対象とする 主な現象	外水氾濫	外水氾濫		
発表指標	水位（実測・予測）	水位（実測） 流域雨量指数（予測）		
情報 名称	5	レベル5氾濫特別警報	レベル5氾濫特別警報	レベル5大雨特別警報
	4	レベル4氾濫危険警報	レベル4氾濫危険警報	レベル4大雨危険警報
	3	レベル3氾濫警報	レベル3氾濫警報	レベル3大雨警報
	2	レベル2氾濫注意報	レベル2氾濫注意報	レベル2大雨注意報
	1	早期注意情報	早期注意情報	早期注意情報

※情報名称の最終決定は、法制度などとの関係も踏まえ、気象庁・国土交通省が行う

# 防災気象情報の変更に伴う今後の想定スケジュール



※スケジュールは現時点の想定であり、変更する可能性があります

運用開始